

都内陸水域の水生植物分布状況調査

石井裕一・山崎正夫・和波一夫*・橋本旬也・安藤晴夫・野澤亜紀**・木瀬晴美

(*現・東京都環境局自然環境部、**現・東京都多摩環境事務所)

【要 約】都内 10 ヶ所の河川・用水路・湧水において、水生植物の分布状況調査を行った。東京都版レッドリストに記載されているミズニラ、セキショウモ、ヒルムシロ等の希少種の消失が確認された。また「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト(生態系被害防止外来種リスト)」で緊急対策外来種とされているオオカワヂシャおよびオオフサモの新たな侵入がそれぞれ 6 水域および 3 水域で確認されており、早急な対策と適正な管理が求められる。

【目 的】

近年、生物多様性の重要性が認識され始め、東京都においても生物多様性の保全等に係る様々な施策を推進している。環境科学研究所による陸水域を対象とした水生植物の調査は、1992 年から 1996 年にかけて、用水路や湧水を含む都内河川の内、65 河川・130 地点において実施されたが、それ以降はなされていない。

本調査では、陸水域の水生植物分布状況の最新の情報を得ることを目的とし、前回調査時の水生植物分布状況との比較から、希少種の消滅、外来種の分布拡大、新たな定着等を中心に、調査結果を整理した。

【方 法】

1990 年代の調査地点の内、10 カ所の河川・用水路・湧水(豊田用水、府中用水、矢川、ママ下湧水群、仙川、黒目川、落合川、南沢湧水、竹林公園湧水、神田川)を調査対象地として選定した。調査期間は 2015 年 5 月から 10 月までで、現地での観察により種同定を行った。同定が困難なものについては一部標本を持ち帰り、室内での同定作業を行い、各水域における水生植物の分布状況を記録した。

【結果の概要】

図 1 に調査対象水域における希少種および外来種の出現状況の比較を示す。豊田用水は東京都版レッドリスト(RL)で絶滅危惧 I 類とされているヒルムシロやホザキノフサモ等が消失していた。その一方で、緊急対策外来種であるオオカワヂシャの新たな加入が確認された。府中用水ではエビモやコウガイモ等の東京都版 RL 記載種を中心に大きく減少し 7 種のみが確認された。新たな加入はオオカワヂシャ、オオフサモおよびキシウブの 3 種で、何れも外来種であった。オオカワヂシャおよびキシウブは矢川で、オオフサモはママ下湧水群でそれぞれ確認されており、上流部に侵入・定着した種が下流部へ分布を拡大している可能性が示唆された。仙川では前回調査から半減し 6 種であった。消失した種にはカワヂシャ、ヘラオモダカ、マコモといった東京都版 RL 記載種が含まれていた。黒目川では前回はオオカナダモとナガエミクリの 2 種あったが、今回は 7 種が確認された。新規加入種の内 1 種は緊急対策外来種であるオオカワヂシャであった。落合川では 18 種が確認された。府中用水と同様にオオカワヂシャやオオフサモなどの新規加入が確認された一方で、コカナダモやオオカナダモが消失しており、外来種の種構成に変化が認められた。落合川および流入する南沢湧水・竹林公園湧水では東京都版 RL で絶滅とされているミズハコベが確認された。神田川では東京都版 RL 記載種のエビモと環境省版 RL 記載種のカワヂシャが消失した。また東京都版 RL で絶滅とされているサジオモダカが確認された。

今回の調査では、多くの水域で希少種の消失と外来種の新たな侵入が確認された。特に外来種のオオカワヂシャ、オオフサモは「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」で緊急対策外来種とされており、早急な対策と適切な管理が求められる。

東京都RL	絶滅			絶滅危惧						準絶滅危惧					
				Ⅰ類			Ⅱ類								
	○									○	○	○			
環境省RL (準絶滅危惧)		ミズニラ	セキシヨウモ	ミズハコベ	サジオモダカ	ヒルムシロ	ホザキノフサモ	コウガイモ	ヘラオモダカ	マコモ	エビモ	ササバモ	ミクリ	ナガエミクリ	カワヂシャ
豊田用水	1992-1996 2015														
府中用水	1992-1996 2015														
矢川	1992-1996 2015														
ママ下湧水群	1992-1996 2015														
仙川	1992-1996 2015														
黒目川	1992-1996 2015														
落合川	1992-1996 2015														
南沢湧水	1992-1996 2015														
竹林公園湧水	1992-1996 2015														
神田川	1992-1996 2015														

我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種	緊急対策外来種		重点対策外来種												
			○	○											
特定外来生物	○	○													
	オオカワヂシャ	オオフサモ	コカナダモ	オオカナダモ	オランダガラシ	キシノウブ	ホテイアオイ	メリケンガヤツリ	シュロガヤツリ						
豊田用水	1992-1996 2015														
府中用水	1992-1996 2015														
矢川	1992-1996 2015														
ママ下湧水群	1992-1996 2015														
仙川	1992-1996 2015														
黒目川	1992-1996 2015														
落合川	1992-1996 2015														
南沢湧水	1992-1996 2015														
竹林公園湧水	1992-1996 2015														
神田川	1992-1996 2015														

図 1 希少種および外来種の出現状況の比較

多くの水域で希少種の消失と外来種の新たな侵入が認められる。



写真 1 本調査で確認された水生植物

- a) カワヂシャ（水中形）、b) ササバモとホザキノフサモ、c) ナガエミクリ、d) サジオモダカ、
e) オオカワヂシャ、f) オオフサモ、g) キシノウブ、h) シュロガヤツリ

新たに侵入が確認された外来種には、人為的に植栽されたと思われるものも少なくなかった。